



## オスプレイは Go Home !!

ヘリと飛行機の長所を

オスプレイは「ヘリコプターと飛行機の長所を併せ持ち、狭い飛行場でも運用でき、行動半径も広い」と云われる。でも、双方の短所も併せ持つ。

予想外の気流に遭うと

操縦士は何か予想外の気流の乱れにぶつかると「エー？今はヘリだっけ、飛行機だっけ」と考えて、モードにより別の操作をしなければならぬ。

乱気流に遭うと

双発の飛行機が前を飛ぶ飛行機の乱れた気流に入ると揺すぶられる。

ヘリモードのオスプレイの場合、それだけでは済まない。片側のプロペラが揚力を失い

転覆、墜落に陥る。

飛行機からヘリへの転換モードだともっと事態は複雑。かくして、今年、モロッコやフロリダで墜落。

日米合同委では

「飛行機とヘリを切り替える『転換モード』での飛行は米軍施設区域外ではできる限り行わない」と日米合同委では合意。しかし、岩国から飛んでくると、合意に反し住宅地上空でヘリモードに転換。

Go Home !!

沖縄県知事始め殆どの県民がオスプレイ配備に反対している。

環境問題でハワイでは使えないオスプレイ。そんなオスプレイは Go Home !!

皆さんはどう思われますか？

## 相馬株式会社社屋 ― 函館



函館は北海道本島と函館山のある島が砂州で繋がった街だ。その函館山の麓にハリストス正教会、旧イギリス領事館など様々の歴史的建造物がある。いわば「函館旧市街」だ。

その旧市街の坂を下ったところにこの緑の西洋館があった。

不動産や倉庫業で財をなした相馬哲平氏の社屋として大正五年に建てられた和洋折衷の建物。現在も会社の社屋だ。

右手前から左に延びる通りには路面電車が通る。

旧市街の喫茶店に入った。女主人と話している、そこは猫の絵で有名な画家、長谷川湊二郎がかつて住んでいた家という。彼の作品に『ハリストス正教会への道』があったが、それはその店からの眺めだった。